

平成29年度 第2回 出張緩和ケア研修 アンケート集計

I. 開催

- ・日時：平成29年10月25日(水) 18:00～19:30
- ・場所：特別養護老人ホーム 温寿荘

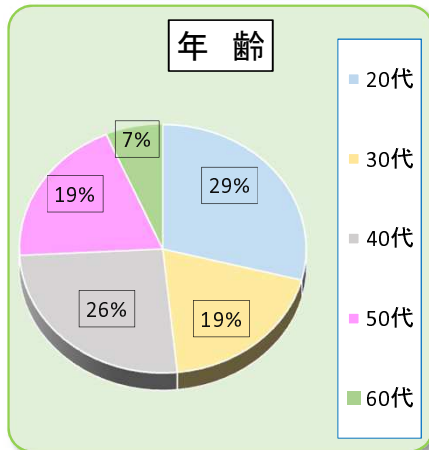
II. 内容

- ・テーマ：「高齢者の皮膚とスキンケア」
- ・講師：荘内病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 梅本 貴子氏

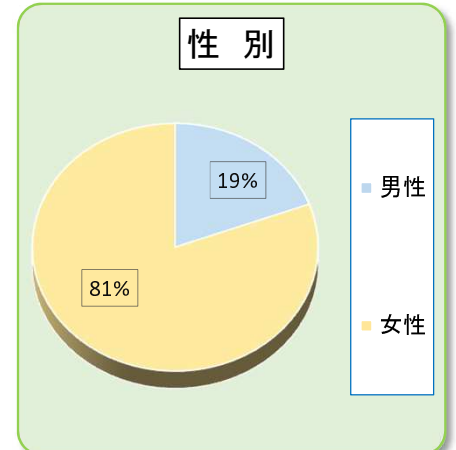
III. 参加者

- ・参加人数：31名
- ・アンケート協力者31名(100%)

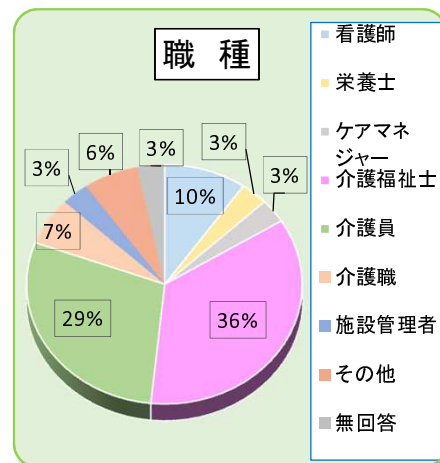
20代	9
30代	6
40代	8
50代	6
60代	2
計	31



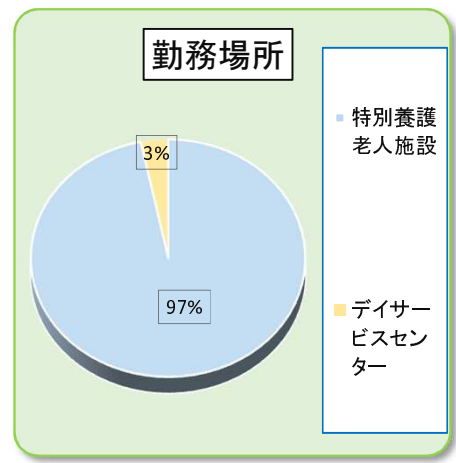
男性	6
女性	25
計	31



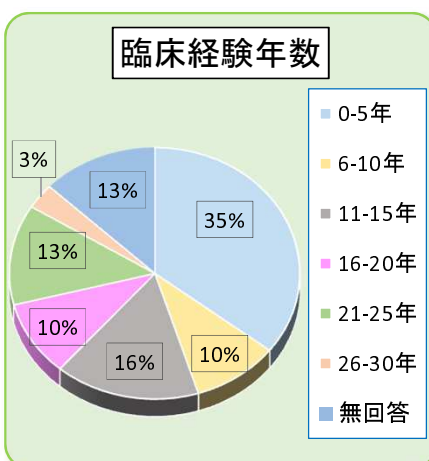
看護師	3
栄養士	1
ケアマネジャー	1
介護福祉士	11
介護員	9
介護職	2
施設管理者	1
その他	2
無回答	1
計	31



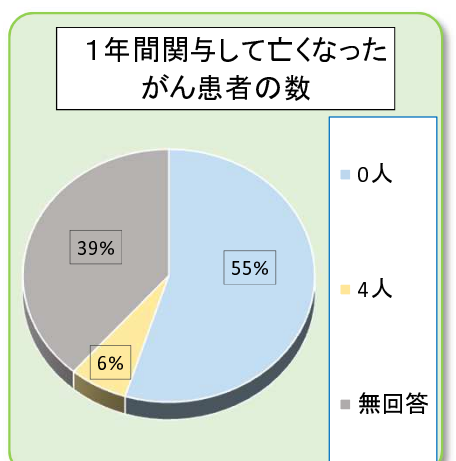
特別養護老人施設	30
デイサービスセンター	1
計	31



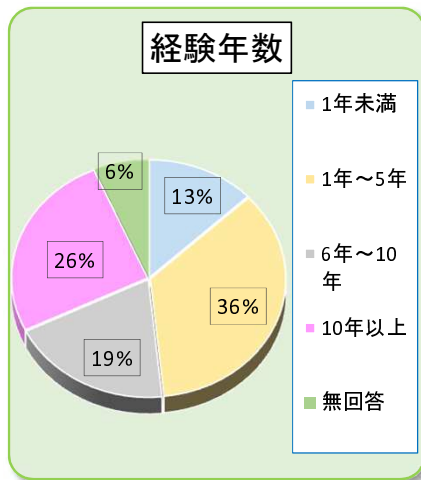
0-5年	11
6-10年	3
11-15年	5
16-20年	3
21-25年	4
26-30年	1
無回答	4
計	31



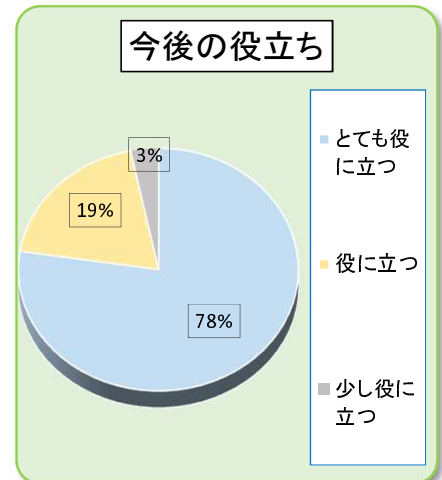
0人	17
4人	2
無回答	12
計	31



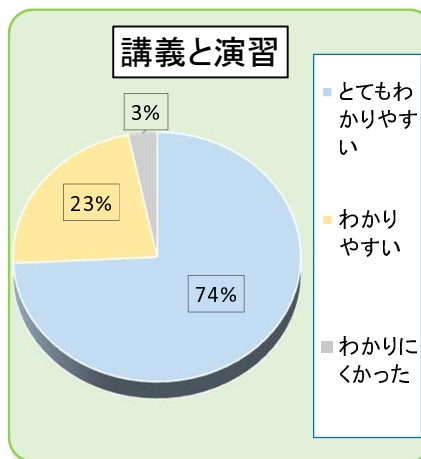
1年未満	4
1年～5年	11
6年～10年	6
10年以上	8
無回答	2
計	31



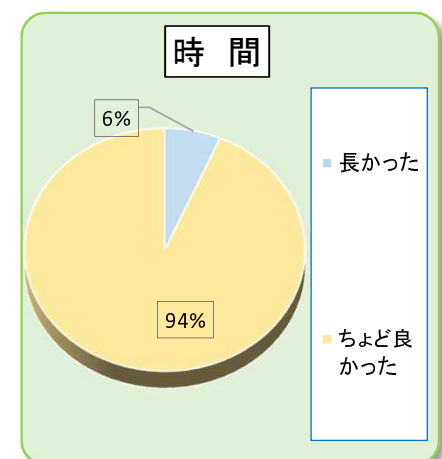
とても役に立つ	24
役に立つ	6
少し役に立つ	1
計	31



とてもわかりやすい	23
わかりやすい	7
わかりにくかった	1
計	31



長かった	2
ちょうど良かった	29
計	31



<自由記載>

- ▶丁寧で詳しい資料を揃えていただき、役立たせていただきます。褥瘡をつくるのは、介護職員の恥、怠けと思っていました。しかし、具体的な防止の方法や科学的根拠までには、考えが至りませんでした。しっかりとしたエビデンス(論証)を基に対処していきたいと思いました。(施設管理者)
- ▶実際に、オイルを塗布した後に擬似便を置いてふき取るとキレイに拭き取れていたの、オイルを塗布した後としないのでは違いがはっきりと分かり驚きました。今後のケアにつなげて行きたいと思いました。(介護員)
- ▶最近の内部研修は、講師を招いての説明などで分かりやすく、とても役立っていると思います。緩和ケアも入浴時の清潔な身体に、オイル等で保護するなどし、皮膚の疾患を極力少なくして、褥瘡が出来ない介護に努めていきたいと思いました。(介護福祉士)
- ▶実際に泡やオイルの効果を見ることができてとても良かった。褥瘡患者の方に栄養士がどの様に介入しているのか詳しく知りたいと思った。(栄養士)
- ▶とても分かりやすい講義で良かった。オイルの効果で、汚れの落ち具合が格段良くなるのが演習で明らかになり感動した。ぜひ、取り入れたいと思った。(看護師)
- ▶講義だけではなく、実際にオイルや洗浄剤を使っの演習もあり、分かりやすく実感できました。講義も分かりやすかったです。当施設でも保護オイルの導入を目指したいと思います。(看護師)
- ▶とても役に立ったお話をありがとうございました。保護オイルや陰部洗浄の際の泡(石けん)の使用等、すぐに実践できることがたくさんあり、今後、実践していければと思いました。また、スキンテアという言葉は初めて聞き、私も施設で何度も皮だけがむけてしまう所を見ました。減らせるものだ知ったので、今後このような方へのケアに役立てたいです。(介護員)
- ▶今回の研修を通して、改めて高齢の方は皮膚がもろく、保湿したりすることの大切さを学びました。今回学んだことを活かし、今後の仕事につなげて行きたいです。ありがとうございました。(介護福祉士)
- ▶スキンケアの仕方を改めて聞けて良かった。聞くだけでなく、温寿荘でも取り組んで行けるようにしていきたいと思いました。(介護福祉士)
- ▶実際に演習をしたことによって、より一層利用者さんへの見方、スキンケアを行っていく意欲がわいた気がします。全員を(オムツ使用者)していくのは難しいと思うので、まずは、ピックアップしてからでも、できるのではないかなと思いました。(介護職)
- ▶高齢者はもとより、自分のスキンケア等にも大変参考となりました。(介護福祉士)

▶研修会に参加し、高齢者の皮膚とはどういうものなのかを改めて学ぶ事ができました。スキンケアについては、入浴介助の際、強くではないですが、しっかり洗うことで汚れが取れると思っていたことが、入浴者さん達の皮膚を傷めるひとつだと知り、反省とともに次の入浴介助に活かしていきたいと思いました。実践する時間も、自分自身で体験することで、スキンケアの大切さや洗い方も学ぶ事ができました。(職種記載なし)

▶陰部ばかりでなく、手、足、身体の乾燥には十分気を付けなければならないと思いました。(介護職)

▶石けんできれいに汚れを洗い流すことで、スキントラブルが減るということで、オムツ交換時に取り入れていければ、と感じた。実際に体験できる時間を設けて頂いて、とても分かりやすかった。(介護員)

▶今回の研修に参加し、明日からでも実践出来る様な事がたくさん見付き、とても自分のためになりました。スキントケアは何度も見ますが、言葉は初めて聞き、その予防策も学んだので、これからケアの面で出来ること(保湿等)を介護職の私達が、率先してやっていければと思います。泡立てての陰部洗浄も、1日1回で良いのであれば、時間を作っても実践すべきだと思います。特養は時間に追われ、業務優先にしがちですが、利用者第一に考えて予防等を行っていききたいと思います。今日は本当にありがとうございました。(介護員)

▶演習を交えての研修で、職員も楽しみながら学ぶ事ができ、とても良かった。(介護福祉士)

▶とても丁寧な説明で分かりやすかったです。(介護福祉士)

▶皮膚トラブルのある利用者はほとんどいないが、予防という観点からもとても良い研修となりました。その方に合ったパッドの使用やオムツ交換の時間も合せたり、栄養面下の検討会議も定期的で開催しています。褥瘡での大きな問題がなく、スライドでの皮膚状態を見たことのない職員も多いのですが、とても参考になったと思います。自分達が演習で実践でき、体験したことも楽しみながら体験できて良かったと思います。ありがとうございました。(介護福祉士)

▶実践で違いがよく分かったので、とても良かった。今後、施設でも実践していきたいと思った。(看護師)

▶オイルや洗浄剤を使つての演習、とても良かったです。施設でもオイルを導入して頂きたいと思います。(介護員)

